

支 部 名	解 體 年 月	備 考
工 東 大 塚 支 部	五、一二	自然消滅
工 東 芝 支 部	六、八	幹部轉動

調 査 部 報 告

調査部の充實は極めて必要であり、常に強調されつゝある所であるが、其の充實は多くの経費と努力を必要とするものである。これら困難な事情の下にも調査部は本年度中に於て左の如き調査をなし、相當の成績を収め得た事は組合員君の努力の賜と信する。

- 一、各支部事業部調査
- (第一回)を事業部と協力して其の概況を調査した。
- 二、年末當量忙期間中の調査
- 相當復雜多岐に亘る調査であり、繁忙期間中で同志が極度に疲労せる際にも拘らず良好なる成績を収め得て、我等が専ら調査資料となつた。
- 三、貯金局問題調査
- 貯金局問題調査の正しき批判材料として、又今後の良き資料となり得た事を確信する。

四、臨時者の待遇調査  
當局が欠員を補充せず、臨時者を以つて之に充てたる結果、相當長期に亘る臨時者を生じ、單なる事務の繁閑、欠勤補充等の爲めの臨時者と性質を異にする此の臨時者の待遇に付き、逕信省に相當考慮方を要望したる結果、休暇の付與、勤勉手當の支給等をなす事になつたが、これに對する現業局の實際を調査し、本務者の待遇等の關係等に付得る處あつた。

- 五、教育部成績調査
  - 六、事業部(第二回)並に關係消費組合の概況調査
  - 七、改善獲得事項調査
  - 八、支部財政調査
- 以上は我等が本年度中に於ける戦績批判の資料として、好成绩を以つて調査が完了された。本報告書は之の調査を基礎としたものである。
- 其の他、必要に応じて一部の支部調査部の活動を指令し、我等が闘争の重要な資料を得る等、又しばしば調査部會を開催して、調査部活動に必要な事項等に付協議した。

教 育 部 報 告

労働組合の教育運動は、日常闘争を通じて、最も正しく而かも偉大なる効果を擧げるものである、如何に華やかな理論を振り廻そうとも現實の狀勢に即せざるものは公式的觀念的に陥り、労働大衆の共鳴を得る事は不可能である。

本年度中に起きた幾多の諸問題、経費削減問題、貯金局問題、減休問題等々は斯る意味に於いて其の一つ一つが直ちに我等の良き研究課題であり、又良き試練であつた。